


刑務所出所者等の住居確保と暮らしを支えるネットワーク構築事業

日本更生保護協会は、保護司や更生保護施設など、犯罪や非行をした人の支援を行う民間団体に対して、各種の助成事業や研修会の実施、顕彰等を行い、その活動を支援しています。このたび、当協会は休眠預金活用事業の資金分配団体として、新たに下記の助成事業を行うこととなりましたので、実行団体の公募についてご案内いたします。

事業名	刑務所出所者等の住居確保と暮らしを支えるネットワーク構築事業		
事業期間	2026年5月以降(契約状況による)～2029年2月		
助成額	1 団体あたりの助成額：1,950 万円／3 年間 (年度ごとのイメージ：1 年目750 万円、2 年目650 万円、3 年目550 万円) ※具体的な助成金額は、申請する団体の組織基盤や提案内容によって異なる場合があります		
事業対象地域	全国	採択予定団体数	4 団体（程度）
申請団体の想定	更生保護施設、自立準備ホーム、居住支援法人、生活困窮者支援団体 など		
事業概要			
<p>本事業では、住まいを核として、刑務所出所者や非行少年が地域で暮らし続けることを支えるネットワークづくりに取り組む。具体的には、刑務所出所者や非行少年を主な対象（又は必ず一定含む対象）として【①住居確保支援】【②暮らしを支える諸般のサポート】【③対象者の受け入れ促進に向けた環境整備】を包括的に行う事業に助成をする。</p> <p>事業を通して、更生保護内外の協力者の開拓と連携の深化を図るとともに、更生保護と居住支援を架橋する人材育成も行う。また、関連施策の動向と効果的な連動を図りながら、対象者の地域での暮らしを持続的に支えるモデルの構築を目指す。当協会は、非資金的支援として事業と評価両面の伴走、実行団体同士の交流促進、成果の可視化・検証とノウハウ普及のための活動を行う。</p>			
公募説明会	開催日時：2026年 1月15日（木）14:00～15:30 開催方式：zoom 参加方法：右記QRコードからお申込みください。		
公募締切	2026年2月27日(金) 17時		